

史跡加曾利貝塚の概要 (過去の発掘成果)

【凡例】

調査主体: 市=千葉市または千葉市教育委員会, 調査団=加曾利貝塚発掘調査団, 県文セ=千葉県文化財センター
 文献名: 人誌=人類学雑誌, 史前誌=史前学雑誌, 考誌=考古学雑誌。協会年報=日本考古学協会年報, 紀要=加曾利貝塚博物館紀要
 ※包含層の上部のみ調査して中断しているため, 面積に加えていない。
 1~35の出土遺物のうち, 29は千葉県保管, 他は千葉市保管

1. 千葉市関連発掘以前

通No.	区分	地点名称	調査年	年号	地点説明	備考	調査主体
前01		遠足会1907地点	1907	M40		坪井正五郎・大野雲外・石田収蔵・江見水蔭・水谷幻花	東京人類学会
前02		人類1907地点	1907	M40		坪井正五郎・石田収蔵・松村瞭	東京帝国大学人類学教室
前03		江見1908地点	1908	M41		江見水蔭	個人
前04		人類学会遠足会1915地点	1915	T04		上羽貞幸・長谷部言人・小金井良精・江見水蔭・石田収蔵	東京人類学会
前05	南貝塚	大山1922地点	1922	T11	B地点	A・B・C・D地点測量。大山柏	個人
前06		上羽1923地点	1923	T12		上羽貞幸	個人
前07		上羽1924地点	1924	T13		上羽貞幸	個人
前08	北貝塚／南貝塚	人類学会1924a地点	1924	T13	B・D・E地点	小金井良精・松村瞭・八幡一郎・甲野勇・山内清男・宮坂光次	東京帝国大学人類学教室
前09		人類学会1924b地点	1924	T13		小金井良精・松村瞭・八幡一郎・甲野勇・宮坂光次	東京帝国大学人類学教室
前10		学術会議1925地点	1925	T14		汎太平洋学術会議。小金井良精・松村瞭・八幡一郎・甲野勇・宮坂光次	汎太平洋学術会議
前11	南貝塚	史前学会1928地点	1928	S03	A地点	宮坂光次・池上啓介・竹下次作	史前学会
前12	南貝塚	早高1934地点	1934	S09	C地点か	(加曾利古山貝塚)西村真次・大宮守誠・武田宗久	第一早稲田高等学院史学部
前13		早高1935地点	1935	S10		大宮守誠・武田宗久	第一早稲田高等学院史学部
前14	南貝塚	早高1936地点	1936	S11	C地点	池上啓介・菊池義次	第一早稲田高等学院史学部
前15	南貝塚	史前学会遠足会1936地点	1936	S11	B地点	大山柏・竹下次作・池上啓介・大給尹・土岐仲男・大場磐雄	史前学会
前16	南貝塚	早高1937地点	1937	S12	B地点	藤澤宗平	第一早稲田高等学院史学部
前17		椎名1949地点	1949	S24		椎名仙卓	個人
前18		國學院1949地点	1949	S24	D地点	椎名仙卓・麻生優	個人
前19	北貝塚	明大1958地点	1958	S33	E地点周辺	杉原荘介・芹沢長介	明治大学考古学研究室

2. 千葉市関連発掘以降 ※番号は添付資料②史跡加曽利貝塚全体図中の番号と一致

通No.	区分	地点名	調査次	調査年	年号	地点説明	備考	面積	調査主体
01	北貝塚	第1調査区(第1地点)	第1次	1962	S37	東側貝層	北貝塚第1調査区一部	—	市・武田宗久
02		第1調査区(第2地点)					人骨5体を伴う住居	33	
03	南貝塚	第Ⅰトレンチ	第2次	1964・65	S39・40	南北・中央 東西・中央 南北・西側 東西・北側 南北・東側 東西・南側	南貝塚保存のための確認調査	924	市・日本考古学協会
04		第Ⅱトレンチ							
05		第Ⅲトレンチ							
06		第Ⅳトレンチ							
07		第Ⅴトレンチ							
08		第Ⅵトレンチ							
09		11区							
10	北貝塚	第1調査区	第3次	1965	S40	北東側貝層 東側貝層 南側貝層	住居群観覧施設。第1住居跡群 住居群観覧施設。第2住居跡群	240	市・調査団
11		第1調査区Dトレンチ							
12		第2調査区							
13	北貝塚	第3調査区・Aトレンチ	第4次	1966・67	S41・42	西側貝層, 北貝塚貝層断面施設	貝層断面観覧施設	102	市・調査団
14		第3調査区・Bトレンチ							
15		第3調査区・Cトレンチ							
16	北貝塚	第4調査区Ⅰトレンチ	第5次	1968	S43	南側～西外縁部 中央部 西外縁部	ケーブル埋設	318	市・調査団
17		第4調査区Ⅱトレンチa							
18		第4調査区Ⅱトレンチb							
19	東傾斜面	1次(旧北貝塚5区)	第6次	1968	S43	北端部	旧大須賀家住宅移築	360	市・調査団
20	東傾斜面	2次(旧1次)	第7次	1970	S45	確認1	市立老人ホーム建設	4,136	市・調査団
21		3次(旧2次)		1971	S46				
22		4次(旧3次)		1971	S46				
23		5次(旧4次)		1972	S47				
24	東傾斜面	6次(旧北貝塚6区)	第8次	1973	S48	北端部	防火貯水槽設置	553	市・調査団
25	南貝塚・東傾斜面	史跡整備・試掘	第9次	1986-88	S61-63	南周縁部試掘	試掘a～jトレンチ, 植栽(100数十か所あり)	266	市
26	南外縁部	史跡整備・第1調査区	第10次	1989・90	H1・2	確認1	植生復元	330	市
27	南貝塚	史跡整備・第2調査区				Ⅲトレ再調査	南貝塚貝層断面観覧施設	120	
28	東傾斜面	史跡整備・第3調査区				確認2	復元住居設置	500	
29	南外縁部	2次	第11次	1984	S59	確認2	県営桜木第二団地	2,618	県文セ
30	西外縁部	1次	第12次	1977	S52	立会1	工事立会い等		市
31		2次		1978	S53	立会2			
32		3次		1980	S55	確認			
33		4次		1989	H01	立会3			
34	北外縁部	1次	第13次	2012	H24	確認1	範囲確認・市内遺跡	156	市
35		2次		2014	H26	確認2	範囲確認・市内遺跡	416	
合計								12,958 m ²	